

令和5年度（2023年度）

事業計画書

自 令和5年（2023年）4月 1日

至 令和6年（2024年）3月31日



一般財団法人国際都市おおた協会

Global City Ota Cooperation Association

目 次

◆はじめに.....	1
◆事業方針.....	2
◆事業体系.....	3
◆重点事業.....	4
◆事業計画.....	5
1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）.....	5
2 国際交流の推進に関する事業（定款第4条第2号関係）.....	7
3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）.....	8
4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）.....	8
5 情報収集、調査研究及び広報（定款第4条第5号関係）.....	9
6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第4条第6号関係）.....	10
7 その他事業（定款第4条第7号関係）.....	11

記載上の注意事項

●予算額について

予算額は、職員人件費等の共通事業費を除いた事業費のみを記載しています。

●事業区分について

予算の性質に応じて以下の3つの事業に区分し、事業名の上に記載しています。なお、事業内容によっては複数の区分に該当する場合があります。

（補）… 大田区からの補助金で行う事業

（委）… 大田区からの委託事業

（自）… 協会の事業費収入等で行う自主事業

●新規・重点事業について

令和5年度からの新規事業には「**新規**」、一部新規の事業には「**一部新規**」、令和5年度の重点事業には「**重点**」と記載しています。

はじめに

3年あまり続くコロナ禍も新規感染者数は減少してきており、様々な局面において大きな変化を見せ始めています。令和4年10月に水際対策が大幅に緩和されて以来、訪日外国人数は令和5年1月期に約150万人を数え、大田区における令和5年3月時点での外国人登録者数は、昨年度同時期よりも約2,000人増えて25,248人となりました。多言語相談窓口におけるコロナ関連の相談件数は、令和3年度741件に対し、令和4年度は半数程度に推移しています。さらに、政府は、今年5月に、感染症法上の分類を「2類相当」から「5類」へ引き下げることが決定しており、収束の気配が一層加速することが推察されます。

一方、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を端緒とした国際関係は未だ不安定な様相を呈しており、世界的なエネルギー価格の高騰をはじめ、食料品・原材料等の価格高騰が続き、円安の波も深刻さを増しています。こうした状況は、多くの人々の家計や生活環境にも影響を及ぼしています。また、少子高齢社会が進む日本において外国人の存在が欠かせない中、令和4年3月に発行されたJICAの調査・研究報告書によると、「2040年に日本の外国人労働者数は需要に対して42万人不足する」と言われています。特に、製造業や卸・小売業の分野の需要が高いと見込まれており、中小企業が集積する「産業のまち大田」においても、深刻な影響が懸念されます。

そのような状況下、6年目を迎えた本協会は、多文化共生社会を目指す中間支援組織として様々な活動を行ってきました。「おおた国際交流センター（Minto Ota）」が開設された令和4年度は、区や多言語相談窓口との連携の深まり、センターを拠点とした各種事業における様々な主体との連携・協働、地域との繋がりやボランティアをはじめとした区民との信頼関係の育み、情報・交流コーナーでの賑わいの創出等、センターの認知度の向上に努め、多文化共生の中核拠点として、その礎を築くことができました。

令和5年度は、これまでの取り組みを継続するとともに、日々刻々と変わる社会状況を的確に捉えた情報提供とサービスの実現を図るべく、様々な主体との「つなぎ役」として、より多くの場面創出に努めてまいります。加えて、羽田を玄関口とした外国人来訪者の増加と、これに伴うHICityを核とした産業交流の活性化に協力し、地域共生に向けた一人ひとりへのきめ細やかな支援に取り組んでいきます。とりわけ、子どもや保護者への支援に注力し、外国人に選ばれるまちを目指します。

さらに、個人及び集団での活動がさらに活発化していくことが想定される中、この機を「ポストコロナ＝新たなステージへのステップ」として捉え、第1次中期経営計画の下で育み、芽吹き始めてきた「多文化共生の種」を更に成長させられるよう、第2次中期経営計画の準備を着実に進めてまいります。そして、区の外郭団体としての責務及び「国際都市おおた」の担い手としての役割を念頭に、地域の力を活かした多文化共生社会の実現のための歩みを一層力強く進めてまいります。

事業方針

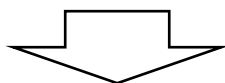
「第1次中期経営計画～GOCA スタートアッププラン～」(令和2～5年度)

【経営理念】

国際都市おおた協会は、新たなステージに向けてはばたく「国際都市おおた」の一翼を担い、地域の様々な力を結集して、多様な文化や価値観が共生する社会の実現をめざします。

【経営方針】

- 方針1 外国人住民が安心して暮らせるための支援を行います
- 方針2 区民の参画と協働を促進して交流を育みます
- 方針3 自立した経営体制を構築します



事業方針1 第1次中期経営計画の総括と第2次中期経営計画の策定

「第1次中期経営計画～GOCA スタートアッププラン～」の最終年となる令和5年度は、4カ年全体を振り返り、これまでの進捗評価や課題の整理・分析を行います。具体には、コロナの影響による社会情勢の変容、外国人の人口推移や生活実態の変化等、様々なファクター及びコンテキストを考慮した多角的な検証を行います。第2次中期経営計画においては、コロナ禍からの脱却を見据え、大田区をはじめとした行政が進める多文化共生施策に呼応した策定を進めてまいります。

事業方針2 地域の力を活かした多文化共生のまちづくり

多文化共生を推進するコーディネーターとして、地域全体の多文化共生意識の更なる醸成を図りながら、地域の関連団体、企業、区民などの多様な主体との信頼関係の構築に努めます。そして、多様な主体が様々な場面でその力を発揮できるよう、センターを拠点とした、地域及び区民主体による多文化共生のまちづくりを推進します。

事業方針3 外国人から選ばれる「国際都市おおた」の実現に向けた仕組みづくり

外国人住民の安心・安全な暮らしの環境整備、地域社会の担い手としての活躍促進、国籍を超えた互恵的な関係づくりなどをモットーとした事業を展開し、外国人から選ばれる「国際都市おおた」を目指します。多言語相談や日本語学習支援を通じて外国人住民にきめ細やかに寄り添いながら、外国人住民が地域社会で安心して暮らし、地域に溶け込み、活躍できるようサポートしていきます。

事業方針4 自立的且つ持続可能な組織体制及び運営基盤の強化

服務規程や人材育成制度の整備、ワークライフバランスの充実、適切な財務管理、コンプライアンスの徹底等、協会における体制とガバナンスをこれまで以上に強化していきます。また、自主事業の更なる充実と財源確保の多面化を図りながら、自立した組織運営の基盤強化に努めます。

事業体系

1 多文化共生の推進に関する事業

(定款第4条第1号関係)

- (1) 相談・情報提供
- (2) 通訳・翻訳
- (3) 日本語等の学習支援
- (4) 災害時外国人支援

2 国際交流の推進に関する事業

(定款第4条第2号関係)

- (1) 地域における国際交流
- (2) 海外都市との交流

3 国際人材育成に関する事業

(定款第4条第3号関係)

- (1) 国際交流ボランティアの活躍支援
- (2) 国際交流団体の活動促進

4 国際協力に関する事業

(定款第4条第4号関係)

- (1) 国際協力の意識啓発
- (2) 小さな国際協力

5 情報収集、調査研究及び広報

(定款第4条第5号関係)

- (1) 情報収集
- (2) ホームページの管理・運営
- (3) 広報紙の発行
- (4) 公式 SNS による情報発信
- (5) 「国際都市おおた」の啓発

6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業

(定款第4条第6号関係)

- (1) 多言語情報紙の作成
- (2) 会議室の運営・管理
- (3) 情報・交流コーナーの活用・運営
- (4) 就労・定着支援

7 その他事業

(定款第4条第7号関係)

- (1) 会員募集
- (2) 広告募集
- (3) 寄附募集

重点事業

【重点事業1】多言語相談（P5）

外国人住民からの多様で複雑な相談に対し、相談者の状況やニーズに合った相談業務・情報提供を行っていきます。また、協会と相談窓口における双方向での相談者の橋渡しや区との連携を積極的に行うなど、センターの強みを最大限生かしつつ、多言語相談業務の更なる充実を図ります。

【重点事業2】日本語学習支援の充実（P6）

日本語が理由で様々な問題に直面している外国人住民や新たに日本を訪れる外国人向けに、多様な日本語学習の場を提供します。また、受講者のニーズや状況に応じて、対面、オンライン、ハイブリッド等、様々なアプローチを駆使した途切れのない継続的な支援を行います。そして、日本語学習支援団体や区内の学校等と GOCA が有機的に連携できる機会を創出し、一体的・総合的な日本語学習体制づくりを目指します。

【重点事業3】子ども及び保護者支援の拡充（P5、6、7）

外国につながるのある子どもやその保護者を対象とした支援を強化します。特に、区内の学校、日本語学習支援団体、ボランティア等の地域の様々な主体と緊密な連携・協力を図ることで、地域ぐるみで子どもたちの学習や成長を支える機運の醸成及び仕組みづくりに努めます。加えて、「小学校入学前オリエンテーション」や「多文化ファミリー交流会」等、保護者同士、子ども同士の対面交流事業を充実させ、子どもや保護者が気軽に集える居場所づくりを目指します。

【重点事業4】多文化共生の担い手育成と活躍支援（P5、6、8）

多文化共生の担い手育成及び活躍を促進するため、養成講座やセミナーを開催し、参加者が学んだことを活かせる機会を継続的に創出していきます。また、定期的にボランティア同士が交流できる場づくりや、ボランティア自らが主体的に行動できるような側面支援を行います。さらに、外国人や高校生・大学生などの若い世代のボランティアも協会事業のキーパーソンとして活躍できるような働きかけを行います。

【重点事業5】情報発信の強化（P9）

より広範囲に、そして、適切な人に必要な情報を届けられるよう、目的やターゲットに応じて SNS や HP などの広報媒体を使い分け、区や関連団体、ボランティアや外国人キーパーソン等を通じた、多様で多角的な情報発信に努めます。また、情報・交流コーナーでは、文字、写真、映像だけでなく、テーマに応じて展示物や体験的な要素を取り入れながら、訪問者が知識や学びを深められるような情報を提供していきます。

事業計画

1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）

（1）相談・情報提供【予算額：16,151,849円】

事業名	事業概要											
（補） 重点1 ①多言語相談・生活情報の提供	○一般相談 センター内に相談窓口を設置し、多言語で生活相談や情報提供を行います。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>英語</td> <td>月・火・水・金曜日</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">10時～17時</td> </tr> <tr> <td>中国語</td> <td>月・火・木・金曜日</td> </tr> <tr> <td>タガログ語</td> <td>月・金曜日</td> </tr> <tr> <td>ネパール語</td> <td>月・水曜日</td> </tr> <tr> <td>ベトナム語</td> <td>木曜日</td> </tr> </table>	英語	月・火・水・金曜日	10時～17時	中国語	月・火・木・金曜日	タガログ語	月・金曜日	ネパール語	月・水曜日	ベトナム語	木曜日
	英語	月・火・水・金曜日	10時～17時									
	中国語	月・火・木・金曜日										
タガログ語	月・金曜日											
ネパール語	月・水曜日											
ベトナム語	木曜日											
○専門相談 弁護士による法律相談を行います。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第1・第3日曜日</td> <td style="text-align: center;">13時～17時 (事前予約制)</td> </tr> </table>	第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)										
第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)											
○情報提供 区内に転入してきた外国人に対し、日本の生活習慣等の情報提供を行い、地域での円滑な生活をサポートします。												
（補） 重点1、3 ②保護者への情報提供	○小学校入学前オリエンテーション 外国人の保護者を対象に、日本の学校生活や入学前の準備等に関する説明会を行い、日本の小学校に対する知識の向上と不安の軽減を図ります。 [日程]令和6年1月頃予定											

（2）通訳・翻訳【予算額：5,288,678円】

事業名	事業概要
（補） ①区への通訳派遣及び翻訳の協力	区からの依頼に応じて、区施設への通訳派遣及び行政情報の翻訳・校正を行います。
（補） ②区提出文書の翻訳	多言語相談窓口において、外国人住民が区の行政手続で提出する外国で発行された証明書等の文書の翻訳を行います。
（自） 重点4 ③ボランティア通訳・翻訳サービスの実施	外国人住民等の依頼に応じて、ボランティアによる通訳の派遣及び文書の翻訳を行います。

(3) 日本語等の学習支援【予算額：12,670,349 円】

事業名	事業概要
<p>(補・自) 重点2 ①日本語講座の開催</p>	<p>○初級日本語講座 ひらがなとカタカナの読み書き、簡単な日常会話など、生活上必要なサバイバル日本語を学ぶための講座を開催します。 〔日程〕 令和5年5月～7月、9～11月、 令和6年1月～3月頃予定 (全10回×3期)</p> <p>○日本語講座「学校プリントを読もう」 外国人の保護者を対象に学校プリントを読むときのコツや学校特有の単語の意味等を学ぶための講座を開催します。 〔日程〕 令和6年2月～3月頃予定 (全5回)</p> <p>○おたこども日本語教室 不就学・未就学の子どもを対象に日本語教室(蒲田・大森)を開催し、小中学校へのスムーズな就学をサポートします。 〔日程〕 通年実施 (週3回・在籍期間は最長6か月)</p> <p>○マンツーマン語学レッスン 外国人住民又は地域住民とボランティアをマッチングし、日本語学習や外国語学習をサポートします。 〔日程〕 通年実施</p>
<p>(補) 重点2、4 ②日本語ボランティア養成講座の開催</p>	<p>○多文化共生に向けた日本語学習支援講座(基礎編・ステップアップ編) 区内のボランティア日本語教室等で日本語学習支援を行いたい方に向けた基礎講座や、現在日本語教室等で活動中の支援者及び日本語ボランティア入門講座の修了者を対象としたステップアップ講座を開催します。 〔日程〕 令和5年6～9月頃予定</p>
<p>(補) 重点2 新規 ③地域日本語教育の体制・環境づくり</p>	<p>地域のニーズや学習者の実情に応じたより効果的な学習機会の提供に向け、区内の日本語学習支援団体や学校等と情報を共有するなど、更なる充実に努めます。</p>
<p>(補) 重点3、4 ④子どもの学習支援</p>	<p>○こども学習支援ボランティア養成講座 外国人の子どもの学習支援を行うボランティアを養成するための講座を開催します。 〔日程〕 令和5年6月～7月頃予定 (全6回)</p> <p>○夏休み学習教室 養成講座の修了者が、外国人の子ども向けに夏休みの宿題や自由研究のサポートを行います。 〔日程〕 令和5年8月頃予定 (全3回)</p> <p>○こども学習支援教室/一部新規ボランティアの派遣型こども学習支援教室 養成講座の修了者が、外国人の小学生に対し、日々の宿題や日本語学習のサポートを行います。また、区内の小学校にボランティアを派遣して行う学習支援教室開催に向けた準備を進めます。 〔日程〕 令和5年4月～7月頃予定 (全8回) 令和5年9月～12月頃予定 (全10回) 令和6年1月～3月頃予定 (全8回)</p>

(4) 災害時外国人支援【予算額：304,539 円】

事業名	事業概要
(補) ①災害時要支援外国人相談窓口の体制の確立	災害時要支援外国人相談窓口の円滑な設置・運営に向けて、「設置・運営マニュアル」の検証及びアップデートを行います。
(補) 重点4 ②災害時外国人支援ボランティアの養成	災害時に通訳・翻訳等で外国人支援を行うボランティアを募集・登録し、スキルアップのための講座・訓練を行います。 [日程] 令和5年6月、9月～10月、令和6年1～2月頃予定 (シミュレーション訓練1回、講習会及び訓練計3回)

2 国際交流の推進に関する事業 (定款第4条第2号関係)

(1) 地域における国際交流【予算額：644,379 円】

事業名	事業概要
(補) ①日本語でプレゼンテーションの開催	従来の「日本語でスピーチ」から「日本語でプレゼンテーション」に名称を変更します。日頃の日本語学習の成果や目標、抱えている思い等を、画像や映像等を用いて発表する場を提供し、日本語学習者や日本語ボランティア等のモチベーション向上を図るとともに、地域交流及び相互理解を促進します。 [日程] 令和5年10月または11月頃予定
(補) 重点1、3 ②多文化交流会の開催	○0ta スポーツで国際交流 スポーツを通じた外国人住民との交流会を開催し、若者同士の相互理解と顔の見える関係づくりにつなげます。 [日程] 令和5年12月頃予定 ○0ta 多文化ファミリー交流会 地域における多文化理解の促進を目的として、国際交流ボランティアの中で実行委員会をつくり、地域に住む子ども達やその保護者向けに国際交流イベントを開催します。 [日程] 令和5年5月、8月、11月、令和6年2月頃予定 (全4回)
(補) ③ホームビジットイベントの実施	○ホームビジットイベント 外国人留学生などが日本人の家庭を訪問し、日本人の生活文化を体験するとともに、交流を通して相互理解を図ります。 [日程] 令和6年2月～3月頃予定
(自) ④地域と連携した事業の開催	○GOCA カフェ (にほんごではなそう) 地域交流・国際交流の一環として、外国人住民と地域住民が定期的に集い語り合う場を提供します。 [日程] 令和5年5月～令和6年3月頃予定 新規 ○日本の伝統文化体験 外国人住民が日本の文化に触れ、地域の中でより充実した生活が送れるよう、日本の伝統文化を体験できる機会を提供します。 [日程] 令和5年10～11月頃予定

(2) 海外都市との交流【予算額：0 円】

事業名	事業概要
(補) 姉妹都市等との交流事業への協力	区が行う姉妹都市や友好都市等との交流事業の実施に協力します。

3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）

(1) 国際交流ボランティアの活躍支援【予算額：754,943円】

事業名	事業概要
(補) 重点4 ①国際交流ボランティアの募集・登録	国際交流ボランティアを募集・登録し、協会事業を中心に様々な場面での活躍につなげます。
(補) 重点4 ②スキルアップ講座の開催	○多文化共生社会の担い手育成セミナー 多文化共生社会の実現に向けた課題や今後の展望について理解を深め、多文化共生社会の担い手としての在り方や心構えを学ぶための講座を開催します。 〔日程〕令和5年5～6月頃予定（全2回）
(補・自) 重点4 ③ボランティアグループの形成・活動	○外国人取材記事「隣の外国人」の作成 国際交流ボランティアの中で実行委員会をつくり、地域で活躍する外国人住民の取材記事を作成します。 〔発行回数〕6回予定
	○ボランティア交流会 国際交流ボランティア同士の連携や親睦を深めるため、交流会を開催します。 〔日程〕令和5年4月頃予定
(自) 重点4 ④語学講座の開催	新規 ○中核的なボランティアの育成 国際交流ボランティアの主体的な活動を促進するため、GOCA 事業への関わり方について、ボランティアと共に議論・検討を行います。 外国人の国際交流ボランティアを講師とした語学講座を開催します。 〔日程〕令和5年8月～9月、令和6年1月～3月頃予定 （全8回×2期）

(2) 国際交流団体の活動促進【予算額：0円】

事業名	事業概要
(補) 国際交流団体との連携・協力体制の強化	センターを拠点として、国際交流団体との連携・協力体制の強化、地域における国際交流活動の活性化に向けた方策の検討・実現を図ります。

4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）

(1) 国際協力の意識啓発【予算額：25,000円】

事業名	事業概要
(自) 重点4 国際協力・理解講座講師の紹介	学校や団体からの希望に応じて、令和4年に開催した「ファシリテーション講座」の受講者や教育機関等で講師経験のあるボランティアを講師として紹介します。

(2) 小さな国際協力【予算額：7,780 円】

事業名	事業概要
(補) 使用済み切手等の寄付	使用済み切手や書き損じはがき、外国のコイン等を収集し、開発途上国において教育や医療等の支援活動を行っている団体に寄付します。

5 情報収集、調査研究及び広報 (定款第4条第5号関係)

(1) 情報収集 【予算額：0 円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 他団体の交流・連携を通じた情報の収集	(一財)自治体国際化協会や(一財)東京都つながり創生財団等の他団体との交流・連携を通して、多文化共生や在住外国人に纏わる最新情報(人口動態、施策、統計データ等)を収集します。

(2) ホームページの管理・運営【予算額：1,501,500 円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 ホームページによる情報発信・情報公開	ホームページ (https://www.ota-goca.or.jp/) で協会活動の情報発信及び法人情報の公開を行います。

(3) 広報紙の発行【予算額：433,410 円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 ①「GOCA ニュース from おおた」の発行	ニューズレター「GOCA ニュース from おおた」を発行し、協会の活動内容やイベントの様子などを広く周知します。 [発行回数] 4回予定(令和5年6月、9月、12月、令和6年3月)
(補) 重点5 ②リーフレットの発行	協会活動の周知、知名度向上のため、協会事業の概要を掲載したリーフレットを発行・配布します。

(4) 公式SNSによる情報発信【予算額：0 円】

事業名	事業概要
(自) 重点5 Facebook等の運用	Facebook、Instagram等を運用し、協会が開催するイベント・講座情報、災害発生時の緊急情報などを随時発信します。

(5) 「国際都市おおた」の啓発【予算額：495,000 円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 啓発グッズの製作及び活用	「国際都市おおた」をPRするためのグッズを製作し、協会の事業やイベントなどで活用することで、区民の多文化共生意識の啓発やセンターの認知度向上を図ります。

6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第4条第6号関係）

（1）多言語情報紙の作成【予算額：8,132,080円】

事業名	事業概要
（委） 「Ota City Navigation」 の作成	外国人住民のための多言語情報紙「Ota City Navigation」を作成します。 [発行回数] 年8回発行予定 [言語] やさしい日本語、英語、中国語、タガログ語、ネパール語、ベトナム語

（2）会議室の運営・管理【予算額：686,400円】

事業名	事業概要
（委） 会議室の貸館業務	国際交流団体等が実施する各種イベントや集会等においてセンターの会議室を貸し出し、国際交流活動や地域活動の増進へとつなげます。 [日程] 通年（ただし、12月29日～1月3日及びセンター休館日を除く）

（3）情報・交流コーナーの活用【予算額：1,600,000円】

事業名	事業概要
（委） 重点5 情報・交流コーナーにおける企画展示	SDGs や災害など、その時々テーマに沿った写真や実物を定期的に展示し、センター来訪者の多文化共生や国際交流に係る学びや意識啓発を促します。 [日程] 4回実施予定

（4）就労・定着支援【予算額：355,740円】

事業名	事業概要
（委） 介護の日本語講座の開催	外国人が福祉施設で働くために必要な日本語やマナー等を学ぶ講座・ワークショップを開催し、定着支援を行います。 [日程] 未定（全8回予定）

7 その他事業（定款第4条第7号関係）

（1）会員募集【予算額：39,800円】

事業名	事業概要
（自） 賛助会員の募集	協会の目的に賛同し、活動を支援してくれる個人及び法人・団体の賛助会員を募集します。

（2）広告募集【予算額：0円】

事業名	事業概要
（自） 「GOCAニュース from おおた」への広告募集・掲載	協会が発行するニュースレター「GOCA ニュース from おおた」に掲載する民間事業者の広告を募集します。

（3）寄附募集【予算額：0円】

事業名	事業概要
（自） 寄附金の募集	協会の経営基盤強化のため、広く一般に寄附金を募集します。